

## \*\*\*2018七夕 in 津川病院\*\*\*

昨年に引き続き、6月18日(月)～7月13日(金)まで『2018七夕 in 津川病院』を開催しています。

来院される皆さんにも短冊を用意してありますので、ぜひ願い事を書き、ご自由に笹に飾ってください。

皆さんの願い事が叶うことを祈り、職員一人ひとりの思いを込めた七夕飾りをお楽しみください。



## \*\*\*糖尿病教室のご案内\*\*\*

津川病院では、毎月1回糖尿病教室を開催しています。糖尿病の患者さんはもちろんご家族など、どなたでも参加いただけます。

今日は、

日時 7月23日(月) 午前10時 から15分程度

場所 内科外来(待合室)

講義内容 「栄養指導」

私たち病院スタッフと一緒に、糖尿病について勉強しましょう。



## \*\*\*「ダニかまれ」にご用心\*\*\*



本格的に暑い日が増えてきました。山野に入って仕事をされる方も多い時期だと思えますが、ハチやマムシ、クマなどの他に気をつけてほしい有害動物がいます。それは、ダニ(マダニ類)です。マダニ類は山野に生息する、体長2～3mm程度の小さな虫ですが、血を吸うと10倍くらいに体がふくれ上がります。動物やヒトの皮膚にかみついて血を吸うのですが、このときにセメントのような物質を唾液から出して皮膚とガッチリくっつくので、一度かみつくと1～2週間くらいは離れません。また痛みもかゆみも感じないので、「ホクロみたいなのがついてる」と人に言われて初めて気づくことがあります。

怖いのは、このマダニ類がさまざまな病気をうつすことであり、挙げてみると

●日本紅斑熱●Q熱●ライム病●ツツガムシ病●回帰熱●重症熱性血小板減少症候群(SFTS)など、じつにたくさんあり、死亡に至った例も多く報告されています。

山野へ入るときは、できるだけ長袖長ズボンで、首にもタオルなどを巻き、皮膚を露出しないようにしましょう。もしダニにかまれているのに気づいたら、自分で取ったり、つぶしたりしないでください(ダニの体内にいる菌を皮膚から注入してしまう危険があります！)。

(文責：前田一樹 内科医長)